

狭山が発祥の地

童句

陣取りや 花満開の 敵の陣

広沢 一岐

「またあした」 振る手かすめて 散る桜

岩間 子郎

葉桜の 頃は親友 一年生

近江 章友

春の海 胸いっぱい 深呼吸

奥井八重子

さえずりや 授業はじまる 「あい、うえお」

芝田恵美子

ひとり来て ひとりの原や 雁帰る

土家由岐雄

池原 昭治の

さやまの春



ふるさと狭山のわらべ唄

雑木林の木々が芽をふき、山桜も

咲き、ほほにあたる風もさわやかな  
四月がやってきました。屋外で遊ぶ  
にはもってこいの季節です。わらべ  
唄をうたって童心にかえるのはいか  
がでしょう。狭山にもわらべ唄がた  
くさんあります。

「家のおせどのお稲荷さまは なに  
が好きだとあててみな なまどうふ  
に なまのあぶらげに あかいまん  
まが大好きだ。(女の子が二人か三人  
で、交替にまりをつきながらうたう、  
手まりうたです。手まりは、山林へい  
ってコケラを取ってきて、それを丸

め、糸をからめそのうえに毛糸を巻  
き絵柄をつける。あかいまんとは  
赤飯のことです。)

「あの娘どこへ嫁にいく すすき  
すばらへ嫁にいく すすきすばらじ  
やカヤで手を切る 松じゃ目をつく  
おおいたちこ。」

そして、男の子たちは、たかま(竹  
馬)を持って遊びます。

「コウモリ コウモリ じょうりく  
りよ じょうりほしけりや 飛んで  
きな。(夕やけの空に飛ぶコウモリに  
向かって、わらじうりを足で投げつ  
けて遊びます。)

自然がいっぱいのふるさと狭山、  
わらべ唄で楽しみましょう。

AET CORNER



Joe Palcher (AET)

Hello, everyone. This is Joe Palcher, and I am from Ohio, USA. I am now teaching at Chuo Junior high school, and I really enjoy teaching there. This is my third year as an AET in Sayama. I have really enjoyed teacher with the students and interacting with them, but now it is time for me to leave my job as an AET and try something new. I am excited, but also scared. If I leave Japan this summer, I want to move back to the States. I want to move to someplace that has nice, warm weather all year. I do not like the cold winters in Ohio!

I was able to go to Thailand this winter break for vacation. I was really happy that I had this opportunity. I really enjoy exploring other parts of Asia. I spent much of my life studying about Japan, but I think that I must start learning more about other parts of Asia in order to understand more the importance of Japan in Asia. I have already visited Hong Kong, Macau, and Thailand, and I hope that I will be able to visit China, Taiwan, or Korea before the end of this summer.

狭山市ではAETを三年間やっています。AETの仕事は楽しかったですけれど、八月から新しい道を歩み始めます。まだ日本にいたいと思いますが、アメリカもなつかしいですから、戻るかもしれません。戻ったら、天気がよくて暖かい所に住みたいです。もうオハイオの寒い冬はうんざりです!

去年の冬休みにタイに行きました。私はアジアの国々を旅行するのは好きです。私はたくさんの日本のことを学んできましたが、もっとほかのアジアの国を知りたいと思います。そうすれば、アジアの中の日本の大切さがもっと分かるようになります。香港と澳門とタイにはもう行きましたが、今年の夏が終わるまで、中国や台湾や韓国も行ってみたいと思います。(ジョー・パルチャー先生の原文のまま掲載)

R30 この広報紙はリサイクル推進のため古紙配合率80%の再生紙を使用しています

お・茶・香・る・ま・ち



[狭山市広報]

VOL.513

◆発行日/平成10年4月10日(毎10・25日発行)

◆編集・発行/狭山市企画財政部秘書広報課

〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1-23-5

TEL. 0429-53-1111(内線386)

FAX. 0429-55-9713

テレホンガイドさやま ☎ 0120-460-380